

ろくのへ



カヌーを操り 湖面を駆ける

8月20日、ろくのへ探検隊は小川原湖
浜台キャンプ場湖畔で、水上スポーツ
に挑戦しました。カヌーに乗っている
のは奈良日万里さん（下）と佐々木亜
優さん（上）。

（※掲載関連記事は2～3ページです。）

かえでのまちのできごと…… 2～6

各課からのお知らせ…… 7～13

インフォメーション…… 14～16

9月・10月のカレンダー…… 17

ろくのへ探検隊

「探検」の数だけeNJOYがある！

町内の子どもたちがさまざまな体験をする「ろくのへ探検隊」(B&G指導者会主催、町教育委員会共催)が行われました。

今年のテーマは「自然探検」。水難救助法や水上スポーツ、交流キャンプ体験などを通じて、何事にも主体的に取り組む姿勢や仲間の大切さを学びました。



▶着衣泳：服を着たまま水面に浮く練習。浮かんでいるのは、川村大翔くん(下町)。体全体の力を抜いて、お尻の尾てい骨の上に力を集中させるのがコツ。



▲パドリングの練習：プールにカヌーを浮かべ実践する川村亮太くん(中、下町)。パドリングは、両手でパドルを掲げた写真のような姿勢で行う。



▲探検隊制服：ろくのへ探検隊おそろいの専用ポロシャツ。



▲ロープワーク：キャンプなどで用いるロープの結び方を学ぶ。田中つぐみさん(左、南町1)と辻浦璃乃さん(右、たての台)がやっているのは「もやい結び」。



◀右)オプティミストディンギ：通称OPヨット。世界一小さなヨット。帆で風を受けながら、船尾の舵で方向を操作。操縦する附田琴子さん(七百)はすぐに操作になれると、自由に湖面を走らせた。
◀左)ローボート：六戸中学校ボランティアスタッフの田中滉大さん(右、南町1)のリードのもと、渡辺葉さん(右から2番目、小松ヶ丘)と田中淳子さん(中、鶴喰)は息の合った漕船を披露。



●7月29日(水)水難救助
初回となるこの日、町B&G海洋センター屋内プールにおいて、「着衣泳」や要救助者への対処方法を学びました。

六戸消防署の署員を講師に水難救助を体験する子どもたち。「着衣泳」では、濡れた衣服の重さに悪戦苦闘。着衣で泳ぐことの大変さを実感しました。また、溺れている人への対処方法として、署員から「絶対に自分では助けに行かないこと」と注意を受けた上で、ペットボトルやゴミ袋などを浮輪の代用する方法や、衣服を結んでつなぎ、ロープの代用とする方法などを学びました。

その他、ライフジャケットを身に付けての泳法、カヌーの練習、場所を移してのロープワーク体験などを行いました。

●8月9日(土)交流キャンプ

小川原湖青年の家(東北町)で九戸村の子どもたちと交流キャンプを行いました。残念なことに、突然の集中豪雨に見舞われ、いかだ作りが中止になったり、みんなで協力して設営したテントが水浸しになったりと計画どおりに進みません。



◀右)夕食の準備:キャンプといえばカレー。野菜を切る包丁さばきが見事な坂本花穂さん(右、七百)と和田奈留美さん(九戸村)。

◀左)テント設営:グループごと思いの場所にテントを設営。無事に設営するも、午後の集中豪雨による浸水で使用不可能となった。

ともど過ごした 九戸の仲間たちと探検隊



▲集合写真:1泊2日のキャンプを終えて。突然の雨に降られるアクシデントはあったが、子どもたちの表情は充実感でいっぱいだった。



◀夕食の様子:飯ごうで炊いたご飯にカレーをかけてほおぼる。みんなそろって野外で食べるカレーは格別。ほぼ全員がおかわり!

◀キンボール:雨で中止となったキャンプファイヤーに代わり、みんなで行ったスポーツ。ボールを投げる時にチーム名を指名し、呼ばれたチームはボールを地面に落とさないうようにキャッチしなければならない。

しかし、思いがけないことが起こるのもキャンプの醍醐味です。キャンプファイヤーに代わり盛り上がった「キンボール」(上記写真参照)。講堂に寝袋を敷いてみんな一緒に泊ったこと。新しい友達と遅くまでおしゃべりしたこと。突然の予定変更で戸惑いはありましたが、雨になったからこそできた貴重な体験となりました。

●8月20日「水上スポーツ」

この日は、「探検」の最終回。小川原湖浜台キャンプ場(東北町)で水上スポーツの体験です。

B & G 指導員、東北町職員を講師に、カヌー、OPヨット、ローボートに挑戦しました。3班に分かれそれぞれの操作の説明を受け、いざ湖面へ。最初は慣れない操作と波の抵抗に苦戦するものの、そこは学習能力の高い子どもです。すぐに感覚をつかみ、自由に船を操り、思い思いに楽しみました。

水上スポーツを終えると、いよいよみんなの「探検」も終わりを迎えます。終了証書を手渡された子どもたちは、1か月前より少しだけ精かんな顔つきをしていました。

スポーツではぐくむ地域の輪

～3年ぶり、六戸町民運動会開催～

8月1日、六戸町民運動会が町総合運動公園陸上競技場で開催されました。過去2年は天候に恵まれず、3年ぶりの開催となりました。

今年は、5チームが参加し、熱戦が繰り上げられました。総合優勝したのは、各種目で安定した成績を残した長谷チーム。また、綱引き競技では、昭陽チームが優勝し6連覇を達成しました。



他を圧倒した綱引き競技の昭陽チーム



平成15年以来の総合優勝を決めた長谷チーム



③



①



④



②



⑤



⑥

①選手宣誓：力強く宣誓した伊保内直人さん（長谷チーム）。②転がしてポン：一発で決め、見事1位でゴール。③仮装レース：慣れないお化粧に照れ笑い。④障害物レース：綱くぐりはお手のもの。⑤年代別リレー：チームの勝利目指してスタート。⑥新六戸音頭：競技の締めくくりはみんなで六戸音頭。



本日最も喝さいを浴びた仮装レース出場者

開会式で吉田豊町長は、「今日この運動会を楽しむのは自分次第。楽しむという個人の小さな喜びが、地域みんなの喜びになり、やがては町の喜びになれば、町民運動会が素晴らしいものになる。」と、町民運動会を楽しんでいるようにとあいさつしました。

今年の競技の目玉は、なんとと言っても仮装レースです。運動会を盛り上げようと佐々木定次郎体育指導委員が考案。チームごとにモデルを選び思い思いに仮装をほどこします。急ぎよ駆り出された吉田町長を含めた計6名のモデルの仮装が完成し、本部テント前をねり歩くと、この日1番の喝さいが送られました（仮装後の姿は、上記写真参照）。

総合得点順位、綱引きの結果は次のとおりです。

総合優勝	
長谷チーム	75点
準優勝 昭陽チーム	71点
第3位 七百チーム	64点
第4位 犬落瀬東チーム	60点
第5位 犬落瀬南チーム	57点
綱引き優勝	
昭陽チーム	
準優勝	
長谷チーム	



試掘溝を掘る円子翔太くん(右)、大知くん(左)兄弟

やった～、土器がでたよ！ ～堀切沢遺跡、発掘作業体験～

7月28日、町の堀切沢遺跡で県埋蔵文化財調査センターが主催する夏休みの親子向け発掘体験が行われました。町内外、遠くは神奈川県から14名が参加。縄文時代のものと推定される猟場の遺構などを掘りました。

これまで堀切沢遺跡では、縄文時代の狩りのための落とし穴のほか、奈良から平安時代の住居跡が出土しています。六戸町から参加した円子翔太くん(右)と大知くん(左)兄弟(下吉田二二)は、落とし穴の試掘溝を割り当てられ、説明を聞きながら丁寧に土を削っていきました。午後になり、場所を変えたところ、およそ8千年前のものでと思われる土器が出土。時を超えた縄文からのプレゼントに、2人とも目を輝かせていました。

六戸の野菜のおいしさを実感 ～星則光先生の料理講習会～



星先生(左)の手つきに見入る参加者たち

7月28日、町就業改善センターで地元食材を使った料理講習会が行われました。この講習会は、地域の野菜を活かした付加価値の高い商品開発を目指すことと目的とし、元ホテルオークラ総料理長の星則光氏を招き、町商工会が主催しました。

星氏は「野菜をどのように使えば、本来の良さを引き出せるか知ってもらいたい。」と講演。続く調理実習では、見事なプロの技を披露し、参加者は熱心に耳を傾けていました。低温スチームで調理された料理を試食した豊川美由紀さん(入口)は、「おいしかった。野菜の青くさみを感じなかった。野菜本来の味を大切にしようと思った。」と、しきりに感心していました。

全国の舞台で価値ある1勝！ ～全国中学校ソフトボール大会～



ベスト16入りを果たした七百中ナイン

8月14～16日にかけて、大阪府で女子ソフトボール競技の全国大会が行われ、青森県の代表として七百中学校が出場しました。結果は次のとおりです。

- 2 回戦 4 対 3 山川
- 3 回戦 2 対 8 御園
- クラブ (東京都)

大会を終え、七百中ソフトボール部の代表が報告に来庁しました。キャプテンの大川裕さんは、「試合を終えて、七百中ソフトボール部として、初めて全国大会に出場したことの責任を感じています。全国で1勝でき、自分たちの目標は達成できたので、結果には満足していません。」と、すがすがしい表情で感想を語ってくれました。

10周年を記念し、舞を披露 ～戸のサミット、戸の町ばやし踊り競演会～



舞を披露する、六戸町の踊り手のみなさん

「戸の町ばやし」踊り競演会が復活。六戸町からは17名の踊り手が参加し、優雅な舞を披露しました。

8月18日、「戸」のつく8つの市町村は九戸公民館に集まり、戸のサミット会議が行われました。その10周年を記念する催しとして、

サミット会議では、各市町村長がまちの近況を報告。意見交換後、将来に向けて一層の連携強化を確認しました。その後、会場を同村ふれあい広場に移動し、一戸から九戸までの代表が「戸の町ばやし」を踊りました。六戸町より参加した畠山ヨシイさん(中町)は、実はこの日が誕生日。「ほんとは踊りが苦手の間違えもあつたけど、みんなと踊れて楽しかった。」と、思い出に残る誕生日になりました。

互いの文化に 触れ合う喜び！ 海外ボランティア国際交流

8月2日、六戸町連合婦人会（苦米地慶子会長）は、ボランティアで町にホームステイしていた海外の学生と交流会を実施しました。

連合婦人会会員30名と海外学生ボランティア5名、学生通訳1名が参加。清掃活動や料理実習、意見交換、踊りを通して、文化や価値観の違いに触れ、相互の貴重な学びの場となりました。



寺西葉月（東京都） オーガ アナ（ウクライナ） ミケル（スペイン） マリウス（ドイツ） チェン（韓国）
国際ボランティア参加者紹介（上：名前、下：出身地）

※ミケルさんとアナさんはスペイン出身のカタロニア人。民族意識が強く、出身地を尋ねると、必ず「カタロニアです」と答える。



- ①官庁街で連合婦人会と一緒に清掃活動。
- ②ミケルを中心にシャトウナダ（カタロニア風サラダ）を作る。手前のミキサーに入っているのが、特製ロメスコソース。
- ③お昼の献立：御吸い物、ちらし寿司、酢の物、シャトウナダ（右上）、蒸しとうもろこし。
- ④ボランティアから、8月生まれの畠山ヨシイさん（中町）に可愛いお花のサプライズプレゼント。
- ⑤ボランティア参加者ははっぴをまとい、新六戸音頭を楽しく踊った。ボランティアの中ではオーガさん（左）が一番うまく、櫻田アヤさん（上町）からしきりに褒められていた。

ミケル特製 ロメスコソースレシピ

- ・素焼きアーモンド 50g
- ・ホールトマト 100g
- ・パプリカ 1/2個
- ・にんにく(すりおろし) 1片
- ・オリーブオイル 大きじ2
- ・ピネガー(酢) 少々
- ・塩 少々

（作り方）
フードプロセッサーまたはミキサーを使い、材料を上から順番に混

ぜ合わせれば出来上がり。
カタロニアでは、一般的なソースで、サラダはもちろん、肉や魚料理にも用いる。各家庭により味が異なり、材料も少し違うが、特徴はアーモンドなどのナッツ類を入れること。ナッツのコクとトマトのさわやかな風味が特徴。
注）当日、ミケルは味を見ながら目分量で調理。家庭料理なので、さじ加減は体が覚えているようです。（左記の分量は、筆者が調べた中の1例に過ぎません。）

交流会に参加した海外学生ボランティアと学生通訳は、国際教育交換協議会（CIEE）が実施する国内ボランティアプロジェクトの参加者です。当町の下田定雄（七百）さん宅にホームステイ中で、県南地域を中心にボランティア活動を行っていました。

交流会は、官庁街の清掃活動からスタート。歩道や花壇の掃除で共に汗を流した後、就業改善センターに場所を移し、互いの郷土料理に舌鼓を打ちました。昼食後の意見交換会では、海外学生ボランティアより「日本人は恥ずかしがり屋」、「ごほうと長芋を初めて食べた」という感想が出され、中には「海外では、『婦人会』という組織は珍しい。フェミニズムと関係があるのか？」と、考えさせられる場面も。その後、参加者全員で新六戸音頭を踊り、一層の交流を深めました。

交流会終了後、ドイツから参加したマリウスさんは、「（六戸の）人が優しかった。おにぎり作りも良かった。ドイツの踊りと全く違って面白かった。期待していた以上に楽しめ、良い思い出になった（翻訳・国際交流員レオン）」と、六戸の人と文化に触れた喜びを語ってくれました。

レオンの部屋



わたしは子どもの時、オーストラリアの首相が国のことを「恵まれた国」と発言したのがよく記憶に残っています。自然資源の天然ガス、石炭、鉄鋼などが豊富で本当に恵まれている国だと思います。ただ、生産力が非常に低いというアキレス腱があります。資源はないが精密機械などの生産が得意な日本と正反対かもしれません。こんな違い、そして、わたしがずっと日本について抱えている疑問を今月書いてみます！

オーストラリアの生産力が少ないのは、人口が少なくても需要も低いからです。もちろん工場はありますが、開発にお金をかけていい物ができて、利益がなかなか生まれません。みんなビックリするかもしれませんが、子どもの時に使っていたテレビが東芝、電子レンジが三洋、目覚まし時計がソニーなど、多くの電化製品は日本製でした。

輸入品が多いため、相手国は生産が国内需要に追いつくまで輸出ができませんから、どうしてもオーストラリアへ輸出するのに時間がかかり

ます。高校生だった時に、日本人の留学生が持っていたカセットウォークマンに、自分でテープを出して面を変えなくていいオートリバースの機能が付いていて、みんな驚いていました！日本に初めて来た時は、電気屋さんに行って、最新の電化製品をただ見るだけでも楽しかったです！

国内生産のテーマに続けて、日本のテレビ番組にもビックリしました。日本語を公用語にしているのは日本だけで当たり前かもしれませんが、日本はほとんどの番組を国内で作っていますね。オーストラリアの場合は、電化製品と同じく、小さい国内市場のために物を作っても元を取るのが非常に大変です。そこで、多くの番組は同じ英語圏のアメリカやイギリスから購入しています。オーストラリアの法律で、国内生産の番組を年間最低55%という水準以上に放送をしなければなりません。ただ、安く作ったつまらない番組が多いです（涙）。面白いドラマ、バラエティー、お笑いなどの大半は、残念ながら海外の物です。その良いところは、テレビを通して他の国の文化を味わうことができますが、海外の番組に頼りすぎるのも良くないです。たとえば、わたしの短い人生で分かるぐらい、オーストラリアの方言にアメリカの言葉が明らかに浸透してきています。

オーストラリアの経済は資源に支えられています。日本の経済は生産の高技術に支えられています。日本は電化製品だけでなく、車も上手に作れて、実は、オーストラリアでトヨタの車が一番多いです。では、わたしが長く悩まされている謎はここからですよ！車と比べてどうみても単純な自転車です。全国に普及していて、日本の自転車を代表するママチャリです。きつい上り坂でも、楽な下り坂でも、勾配に合わせて変速できません。それでも許せますが、どうしても無理なのは、あのブレーキです！きついこと言ったらごめん！後ろのドラム式のブレーキは、効きが悪い上、耳が破裂しそうなぐらいの音が出るでしょう？痛い！確かに丈夫で便利になりますが、他に素晴らしい技術がいっぱいなのに、ママチャリの進化は、忘れられたの（笑）？！この謎を、誰か解いてください！お願いします！

オーストラリアのワンポイント情報⑦

夏になると気温が40度を超えることもしばしば。そんな気候の影響もあってか、世界初の業務用製氷機とクーラーボックスはオーストラリアで発明されました。ただ現地では、クーラーボックスじゃなくて、いまだに当時の商品名「エスキー」と呼びます。



レオンの オーストラリア風 バーベキュー オージークー

カンガルー肉も登場します！！



日時：9月23日（木・秋分の日）、正午～3時

場所：舘野公園（熊野神社の近く）

会費：1,000円、小学生500円、幼児無料。小学生以下は保護者同伴

締切：9月14日（火）午後5時

問い合わせ先：総務課 ☎55-4582 ※飲み物はご持参ください



これがレオンのメールアドレスです
メールをくれたら必ず返事します♪
fonseka_leon@town.rokunohe.aomori.jp

地域包括支援センター

33

町では、高齢になってもいきいきと充実した生活を送っていただけるよう介護予防事業への参加を勧めています。今回は、町内で活動しているサークルを紹介します。さまざまな活動を通して、皆で楽しみながら体力づくりや生きがいづくりに励んでみてはいかがでしょうか。

(紹介サークル)

団体名	活動日	場所	連絡先	その他
六戸町歩こう会	5～11月 第2.4水曜日	町内および町外の屋外	小澤 ☎57-3513	健康づくりのため、5kmコースと10km弱コースに分かれてウォーキングしています。年会費3,000円(傷害保険など)
六戸町グラウンド・ゴルフ協会	毎週火・木・土 午前9時～	舘野公園	土崎 ☎52-0887 畠山 ☎55-2097	運動不足解消や仲間との交流を楽しんでいます。初心者大歓迎!
六戸町登山愛好会	月1～2回	県内外の山	十文字(会長) ☎55-2102 前川原(事務局) ☎55-2468	今年度は残り9月11日(土)戸来岳、10月9日(土)八甲田大岳を予定しています。
レクダンス愛好会	毎週木曜日 午前10～12時	六戸町総合体育館	天間 ☎55-4892 金淵 ☎55-4334	参加は無料。いろいろなダンスや盆踊りを楽しんでいます。

■問い合わせ先：地域包括支援センター(町民福祉課内) ☎55-4492

健康教室・健康相談の日程

月日	時間	内容	場所
9/8	午前9時30分～11時	健康相談・健康教室「健康体操」	沖山平公民館
9/13	午前9時30分～午後2時	健康相談・グラウンドゴルフ(みなみふれあいいきいきサロン)	舘野公園
9/15	午後1時～2時30分	健康相談・健康教室「お口の寝たきりを防ごう」	大曲公民館
9/15	午前9時30分～12時	健康相談(いきいきサロン)	鶴喰コミュニティセンター
9/16	午後1時～2時30分	健康相談・健康教室「3B体操」	入口公民館

9月の一般健康相談日

- 日時：9月7日(火)・9月21日(火)
午前9時30分～11時
 - 場所：老人福祉センター
- *忘れずに健康手帳を持っていきましょう

国民年金からのお知らせ

●国民年金保険料の追納制度をご存知ですか？

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間、原則として25年以上あると65歳から受給できます。

年金額は、20歳から60歳までの40年間(480月)すべて保険料を納めている場合に、満額の792、1000円(平成22年度)となります。

保険料を納めていない期間や保険料免除期間がある場合は、その期間に応じて減額された年金が支給されます。これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納めることができます。

追納のお申し込みはお近くの年金事務所までお願いします。

■問い合わせ先 八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

●年金受給権者の死亡した場合について

年金受給権者が死亡した場合、「死亡届」の提出が必要になります。届け出が遅れますと、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますので、ご注意ください。

なお、亡くなられた方がまだ受け取っていない年金があるときは、生計を同じくしていた遺族からの請求によって、その年金が支払われます。

死亡届提出後の手続きについての相談は、六戸町役場年金係かお近くの年金事務所へお問い合わせください。なお、共済年金受給者は共済組合へお問い合わせください。

■問い合わせ先

町民福祉課 年金係 ☎55-3111 (内線122)
八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

国民年金保険料9月分の納付期限は11月1日です

県後期高齢者医療広域連合会からのお知らせ

○臓器移植に伴う意思表示について

臓器移植に関する法律が改正され、保険証に「臓器提供に関する意思表示欄」が設けられました。

県後期高齢者医療広域連合会におきましては、当分の間は、臓器提供意思表示シールに「提供する・しない」を記入していただき、保険証の裏面に貼り付ける方法により意思表示していただくこととなります。

8月以降の後期高齢者医療制度の被保険者には、保険証の交付の際に臓器提供意思表示シール付リーフレットを同封して郵送します。既に後期高齢者医療制度の被保険者で、臓器提供意思表示シールを希望する場合は、下記までお問い合わせください。

■臓器移植に関する問い合わせ先

(社)日本臓器移植ネットワーク ☎0120-78-1069

■保険証・臓器提供意思表示シールについての問い合わせ先

六戸町役場町民福祉課後期高齢者医療係 ☎55-3111 (内線121)

県後期高齢者医療広域連合会 ☎017-721-3821

児童扶養手当

■支給対象

何らかの理由により父または母と生計を同じくしていない児童のいる家庭に対して、児童が18歳に達した年度末まで手当を支給します。

ただし、児童が施設に入所している、母または養育者が公的年金を受けているなどの場合、手当は支給されません。

■手当額

受給資格者の所得額によって支給の制限があり、手当額が異なります。

※平成22年8月1日より父子家庭についても児童扶養手当の対象となりました。

詳しくは窓口へお問い合わせください。

特別児童扶養手当

■支給対象

心身に障害がある20歳未満の児童を監護する父または母、もしくはその養育者に特別児童扶養手当が支給されます。

ただし、対象児童が施設などに入所している場合は支給されません。

■手当額

	手当月額	障害程度
1級	50,750円	身体障害者手帳1級、2級 愛護手帳A程度
2級	33,800円	身体障害者手帳3級程度

◎問い合わせ先 町民福祉課 ☎55-4612

平成22年10月1日 国勢調査を実施します

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただきます。

●9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報を守るための厳格な守秘義務が課せられており調査票の記入内容は厳重に守られます。ご協力お願いいたします。



総務省・青森県・六戸町

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

日本の音楽シーンに愛知現れ二十有余年…
無双なる世界観で今もなお伝説を創造し続ける！
音楽が生んだジャパニーズロックレジェンド
「人間椅子」がロックの町に三たび降臨！



疾風怒濤 ～みちのく篇
六戸公演



2010.10.16 [Sat] 入場チケット **¥1,000**
Open 16:30 Start 17:00
六戸町文化ホール

六戸町文化ホール TEL.0176-55-5511
六戸町のりスタンプ会 TEL.0176-55-2095

人間椅子 六戸公演

- 日 時 10月16日(土)
開場16:30 開演 17:00
- 場 所 六戸町文化ホール
- 入場料 1,000円 (税込)
またはみのりスタンプ台紙1冊
と交換
※文化ホールは現金のみ取り扱い
- チケットお求め・問い合わせ先
六戸町文化ホール ☎55-5511
六戸町みのりスタンプ会 ☎55-2095

9月1日より好評発売中

IT講習 (パソコン教室) 受講生募集

パソコンの初心者を対象に講習会を実施します。

- 対象者 20歳以上の町民 (先着12名)
- 場 所 六戸町文化ホール視聴覚室
- 日 程 1日2時間
午後6時30分～8時30分
10月6日(水)、7日(木)、
13日(水)、14日(木)、20日
(水)、21日(木)、27日(水)、
28日(木)
- 受講料 無 料
(テキスト代1,050円は自己負担)
- 講 師 折茂ITクラブ ほか
- 申込締め切り 9月24日(金)
- 内 容 パソコンの基本操作、ワード・
エクセルの基本操作、インター
ネットの基礎知識、メールの
送受信方法 など
- 申し込み・問い合わせ先
六戸町教育委員会教育課
(六戸町文化ホール内) ☎55-5511

焼物教室

- 開催日時
10月5日・12日・19日・26日
(毎週火曜日) PM7:00～PM9:00
- 費用 一人2,000円 ※定員9名程度
- 問い合わせ先 六戸町教育委員会教育課 (六戸町文化ホール)
TEL55-5511 FAX55-5514

町内会に加入しよう!!

町内会は、地域に住む皆さんで安心して健やかに暮らせる社会のお手伝いをしています。近隣の皆さんと一緒にきれいでふれあいのある町づくりを目指しましょう！

①情報のあるまちづくり
広報やお知らせをお配りします。

②きれいで快適なまちづくり
道路や公民館、ごみ集積所をきれいにしています。

③ふれあいのあるまちづくり
お祭りや盆踊り、町民運動会に参加して地域交流を図っています。

④安全なまちづくり
防犯灯の維持・管理を行っています。

⑤安心して健やかに暮らせるまちづくり
地域のみんなで見守り、支え合う地域福祉活動や青少年健全育成活動をおこなっています。

地域の町内会長(区長)に申し込みましょう！

※町内会や町内会長が分からない場合は、
総務課 ☎55-4582へ！

※町内会や町内会長が分からない場合は、
総務課 ☎55-4582へ！

《六戸町国民健康保険からのお知らせ》

10月1日から 国民健康保険証が変わります！

現在の保険証		新しい保険証	
有効期間	平成21年10月1日から 平成22年9月30日まで	有効期間	平成22年10月1日から 平成23年9月30日まで
色	みずいろ	色	ピンク

*新しい保険証は、9月末までに郵送にてお届けします。(ただし、一部の世帯については窓口にて交付します。)

◇保険証の届出は忘れなく…

- ①国保の資格(保険証)の取得・喪失(退職・就職などに伴い社会保険の資格を喪失・加入された場合など)については、必ず役場にて届け出が必要です。自動的に異動(変更)にはなりません。速やかに届け出しましょう。
- ②通院中に保険証が変更される予定がある場合は、その旨を必ず病院などの受付に伝えておきましょう。※正しい保険証で受診するのが基本です。

◇医療機関・薬局の受診などについての留意点(厚生労働省より)

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんの救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたすケースが発生しており、病院勤務医の負担が過重となる原因のひとつにもなっています。また、休日・夜間は医療機関に支払われる医療費も高く設定されており、窓口負担も高くなります。

必要な人が安心して医療を受けられるようにするとともに、最終的に保険税や窓口負担として皆様にご負担いただく医療費を有効に活用するため、医療機関・薬局を受診する際には、次のことに留意しましょう。

- ①休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのか、もう一度考えてみましょう。
- ②夜間休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、小児救急電話相談(青森県TEL017-722-1152)の利用を考えましょう。小児科の医師や看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。
- ③かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは、かかりつけの医師に相談しましょう。
- ④同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。今受けている治療に不安などがあるときは、そのことを医師に伝えて話し合ってみましょう。
- ⑤薬があまっている時は、医師や薬剤師に相談しましょう。(薬のもらいすぎに注意しましょう)
- ⑥薬は飲み合わせによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などにより、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。
- ⑦後発医薬品(ジェネリック医薬品)は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安くすみます。「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示することにより、後発医薬品の利用について相談にのってもらうことができます。

■問い合わせ先 六戸町税務課 国保係 担当 田中まで ☎55-4494

第二回 南部祭囃子大競演会開催

青森県南・岩手県北に伝わる山車祭りのお囃子(はやし)が六戸町に集結。各市町村の大賞、もしくはそれに準じる賞を獲得した団体が出場し、互いの演奏・演舞を競い合います。

今年は、メイプルタウンフェスタのプレイベントとして、開催場所を町総合運動公園内野外特設ステージに移し、迫力満点のお囃子ステージをお届けします。

南部地域のお祭りを一度に堪能できる競演会です！みなさまのご来場をお待ちしております。

■日時 10月3日(日)

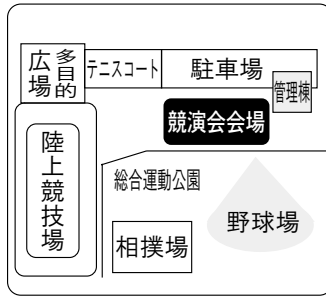
午前10時より(入場無料)

■場所

六戸町総合運動公園内特設ステージ

■問い合わせ先 メイプルタウンフェスタ実行委員会事務局(六戸町産業課)

内) ☎ 55-4495



事業系ごみの適正な処理について

事業系ごみとは、会社、商店、飲食店、事務所、病院、学校など、営利や非営利、業種や規模を問わず、全ての事業活動に伴って排出されるごみのことです。

事業系ごみは事業者の責任で自ら処理することが「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で義務付けられています。

事業系ごみは家庭ごみとは違い、家庭系ごみ集積所に出すことはできませんので、十和田地域広域事務組合に自己搬入するか、一般廃棄物処理業許可業者に依頼して処理してください。

なお、住宅と併設されている事業所(住居と事業所が一緒)については、生活から出るごみは家庭ごみとして、事業活動から出るごみについては事業系ごみとして処理してください。

■問い合わせ先 建設下水道課 ☎ 55-4610

住宅の耐震診断 支援します

木造住宅の耐震診断費用を助成します。

診断をすることによって木造住宅の地震に対する安全性を確認することが出来ます。皆さんの住宅の耐震対策を支援します。

■対象住宅

次の条件全てに該当する住宅が対象です。

- ① 昭和56年5月31日以前に建築された戸建て住宅
- ② 在来軸組構造で建てた2階建てまでの住宅で、原則200㎡以下
- ③ (200㎡以上の場合)は協議
- ④ 現在、居住として使用している

※併用住宅の場合は、延べ床面積の半分以上が住宅用に使われていて、その部分の面積が50㎡以下

■費用 1戸当たりおよそ9千円

※診断費用は約12万円ですが、国・県・町で補助します。

■受付期間 10月8日(金)まで 平日の午前9時~午後4時

■募集件数 5件

■申し込み・問い合わせ先 建設下水道課 ☎ 55-4610

担当 附田まで

× 明るいセンスと技術 ×

六戸中央印刷

六戸町大字犬落瀬字明土67-1

TEL 0176-55-3982

FAX 0176-55-5358

E-mail rokuchuuou1032@bz01.plala.or.jp

六戸消防署 お知らせ

—問い合わせ—
六戸町消防署 ☎55-2016

9月9日は「救急の日」

9月9日は「救急の日」です。これを機会に救急車の適正利用について、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか？

救急車の適正利用にご理解をお願いします！

救急車の出動が年々増えています。救急車を要請する理由の中には、「救急車は無料だから」、「救急車で病院に行くとすぐに見てもらえるから」というものがあります。

救急車は『大切な命』を救うものですが、台数に限りがあります。本当に救急車を必要としている人のもとへ、すぐに駆けつけられないということがないように、救急車の適正利用をお願いします。



救急車が出動中などで到着が遅れそうな時に、六戸消防署では応急処置をするため消防車で出動することがあります。また、救急要請の内容によっては救急車と消防車が同時に出動することがあります。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

六戸消防署では救急法の講習会を随時おこなっています。
お気軽にご相談ください。

■問い合わせ先 六戸消防署 救急係 ☎55-2016



じゃあ、読もう

●寄贈ありがとうございました。

小田医院の小田正博先生より、自書である「南部の薬草・毒草」を寄贈いただきました。本書は、平成21年3月に発刊された「南部薬草詞」の改訂版となっており、377種の薬草・毒草の方言などについて解説されています。方言についての記述が主ですが、写真が多用されており特徴や効能などにも触れているため、図鑑のような役目も果たしてくれます。図書館内カウンターに展示していますので、お越しの際には、是非手にとってご覧ください。



図書館 ほっと ニュース

六戸町立図書館
☎55-4561

【新着図書】

〈一般図書…実用書、郷土資料、小説他〉

- ・あおもり経済歳時記
- ・死ねばいいのに
- ・小暮写真館
- ・「福」に憑かれた男
- ・世界一わかりやすい「速読」の教科書
- ・夏が僕を抱く
- ・歩いてまわる小さなパリ
- ・闇の喇叭
- ・冬の向日葵
- ・ホテルジュージー
- ・ことわざドリル
- ・日本人へ リーダー編
- ・絶叫委員会
- ・〈わかりやすさ〉の勉強法

〈児童図書…絵本、読み物ほか〉

- ・どうしてアフリカ？どうして図書館？
- ・頭がよくなる必殺！読書術
- ・二人の小さな家
- ・ブルックフィールドの小さな家
- ・十字路の小さな町
- ・森の小さな開拓地
- ・コンコード・ヒルの上で
- ・せせらぎのむこうに
- ・湖のほとりの小さな町
- ・クックル〜ひかりのみち〜白神・縄文の精霊たち

■メイプル童話会のお知らせ

・日時…9月11日(土)
午前10時～10時30分

～特別蔵書点検に係る臨時休館のお知らせ～

平成22年10月4日(月)～13日(水)までの10日間、蔵書点検のため、臨時休館します。期間内の貸出・返却などはできません。ご理解ご協力よろしくをお願いします。

募 集

慰霊友好親善事業の参加者募集

■内容 旧戦地を訪れ慰霊追悼を行うと共に、同地域の住民と友好親善を図る。

※地域によっては洋上慰霊を実施

■対象者 先の大戦で亡くなられた戦没者の遺児

■実施地域 フイリピンなど15地域
※既に申し込みが終了している地域もあります。

■参加費 8万円

■申し込み先 青森県遺族連合会

☎017-722-4819

■問い合わせ先 (財)日本遺族会事業課
事業係 ☎03-3261-5521

自衛官募集

■看護学生

・応募資格 高卒(見込み含)で24歳未満の男女

・受付期間 9月6日(月)～10月1日(金)

・試験期日 10月23日(土)

・試験場所 白山台公民館(八戸市北白山台)

■防衛医科大学校学生

・応募資格 高卒(見込み含)で21歳未満の男女

・受付期間 9月6日(月)～10月1日(金)

・試験期日 10月30日(土)、31日(日)

・試験場所 青森第二合同庁舎共用会議室(青森市)

■防衛大学校学生

・応募資格 高卒(見込み含)で21歳未満の男女

・受付期間 9月6日(月)～10月1日(金)

・試験期日 11月6日(土)、7日(日)

・試験場所 江陽公民館(八戸市江陽2丁目)

■問い合わせ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所

☎ FAX 53-1346

E-mail:plomisawa@carrot.ocn.ne.jp

青森県営農大校学生募集

■修業年限 2カ年(全寮制)

■募集人員 畑作園芸課程、果樹課程、畜産課程、計70名

■応募資格 高卒(見込み含)または同程度の者

■募集・試験日程

○推薦選考
・出願受付 10月4日(月)～14日(木)

・選考日 11月10日(水)

・試験会場 青森県営農大校(七戸町)

○一般募集試験

・出願受付 12月9日(木)～16(木)

・試験日 平成23年1月19日(水)

・試験会場 青森県営農大校(七戸町)

■問い合わせ先 青森県営農大校
教務研修課 ☎62-3111

八戸工科学院学生募集

■修業年限 2カ年

■募集人員

機械システム工学科、設備システム工学科、自動車システム工学科、制御システム工学科、計100名

■応募資格 高卒(見込み含)

■募集日程・試験日程

・出願受付 10月8日(金)～11月11日(木)

・試験日 11月18日(木)

■問い合わせ先 青森県立八戸工科学院学生係 ☎0178-28-6811
☎0178-28-6815

ほたる湖・巨木の赤松めぐり

参加者募集

■内容 浅虫温泉森林公園周辺トレッキング

■日時 10月12日(火)

■対象者・定員

一般 35名(先着順)



学生時代はにんにくの研究に取り組んでいました。現在の営農指導にも活かされていますね。

— 卒業生より一言 —

たけうち のぞむ
竹内 望さん(折茂:25歳)
とうほく 天間農協営農指導勤務

お知らせ

六戸町いきいきグラウンド・ゴルフ大会

■日時 9月30日(木)午前9時40分～午後1時30分

※小雨決行、荒天の場合は10月4日(月)に延期します。

■場所 館野公園

■対象者 六戸町在住のおおむね60歳の人

■参加費 無料

■その他 グラウンド・ゴルフ用具がなければ、無料でお貸しします。

■申し込み先 9月21日(火)までにお申し込みください。
六戸町社会福祉協議会 ☎55-2943

秋の交通安全運動

■期間 9月21日(火)～9月30日(木)

■重点テーマ

①子どもと高齢者への配慮

②全席でのシートベルト着用とチャイルドシートの正しい利用



ゆたかくん

ごみは貴重な財源

米沢町内会に資源ごみ回収箱が設置されました。これは、町内会でアルミ・スチール缶を日常的に回収し、町内会の財源として活用しようと「ふれあいの郷づくり事業」の補助を受け導入されました。リサイクル意識を高めるのみならず、町内会の自主財源を生み出す新たな取り組みです。



永年の防犯活動に表彰

沼田滋さん(岡沼)が町の防犯活動に尽力されてきたことが認められ、東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長から連名表彰を受けました。



サテライト六戸で新たな企画

来場者楽しんでいただきたいと、新たな企画が登場。金のモニュメントを撫でて、巨大サイコロを振れば、見事大当たり？



- ③ 飲酒運転根絶
- ④ 夕暮れ時の「早め点灯」と夜間の「上向き点灯」の励行
- 問い合わせ先
十和田警察署総務課
☎ 23-3195 (内217)
- 三沢航空科学館9月イベント
- ◆ サイエンスショー「スポーツの科学」
スポーツの中にもいろんな「科学」が隠れています。
この実験を見ればあなたも名選手になれるかも！
- 開催期間 9月30日(木)
平日①午前11時〜②午後12時30分
③午後3時30分 土日祝日①午後12時30分 ②午後3時30分
- ◆ ワークショップ「ピカピカスライム」
暗い場所でも光るよ！びろ〜んとのびるスライムを作りましょ!!
- 開催期間 9月の土日祝日のみ
①午前11時30分 ②午後2時30分

- (30分前より受け付け開始)
- 材料費 100円
- 定員 20名
- 全国一斉司法書士相談会
日常生活での困りごとや法律上の悩みについて無料で相談に応じます。
- 日時 10月2日(土) 午前10時〜午後4時(受け付けは当日先着順)
- 場所 十和田市中央公民館
- 問い合わせ先 青森県司法書士会
☎ 017-776-8398
- 晴ヶ丘バザー
- 日時 10月10日(日) 午前10時〜午後2時30分
- 場所 晴ヶ丘老人ホーム・はるが丘デイサービスセンター
- 内容 展示コーナー、模擬店、即売会、演芸コーナー
- 問い合わせ先 晴ヶ丘老人ホーム
☎ 53-2481

- 障害者就職面接会
障害を持つ求職者を対象とした事業所との就職面接会です。
- 日時 10月21日(木)午後1時〜3時30分
- 場所 八戸プラザホテル
- 問い合わせ先 三沢公共職業安定所
☎ 53-4178
- デジタルチューナーの無償支援
- 対象 生活保護世帯、障害者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯。
- 内容 地上デジタル放送受信用「簡易なチューナー(1台)」の無償給付
- 申込期間 平成22年12月28日まで
- 問い合わせ先 総務省 地デジチューナー支援実施センター
☎ 0570-033840
- 米のトレーサビリティ制度スタート
今年10月から、米トレーサビリティ

制度がスタートします。米穀のほか、弁当やもち、清酒など米加工品の流通経路の透明性を高め、食の安全性に関する問題が発生した場合、各段階での事業者を素早く特定すると同時に商品を回収できるようにするのが目的です。

対象者は米の生産者から加工・製造、飲食事業者などです。取引物の名称や産地、搬出入などの記録(伝票など)、受領伝票などの原則3年間の保存が義務付けられます。

また、平成23年7月からは消費者への産地情報の伝達義務も加わります。

■ 問い合わせ先 東北農政局青森農政事務所地域第二課 ☎ 0178-291113

今月は
固定資産税(3期)
国民健康保険税(3期)
の納付月です

戸籍の窓口

(7月届出分)

ご結婚 (2件/全14件)

圓子 竜也 入野 地町
清水 静香 野辺 地町

砂野 田亮 館東北 野町
砂野 笑梨子 館東北 野町

お誕生 (2件/全10件)

☆佐々木 琉一 一男 高館
絵理子 二男 高館

☆竹内 陸人 寿恵也 二男 折茂

おくやみ (7件/全8件)

◇古館 石藏 (82歳) 川原新田

◇高橋 千卫 (77歳) 上吉田

◇大西 春松 (84歳) 折茂

◇吉田 喜與佐久 (84歳) 長谷

◇漆沢 市次郎 (81歳) 上吉田

◇新井田 ルミ子 (60歳) 七百

◇佐々木 ヨシ卫 (97歳) 折茂新田

まちのうごき

人口 10,634人

(2人減)

男 5,176人 (5人減)

女 5,458人 (3人増)

世帯数 3,837世帯 (1世帯増)

転入 17人 出生 5人

転出 15人 死亡 9人

平成22年7月末現在

戸籍の窓口掲載欄は、届け出時に確認し、希望者のみ掲載しています。
他市町村で届け出した場合でも掲載することがあります。掲載を希望する場合は、町民福祉課戸籍担当まで届け出ください。なお、家族が届け出する場合は、本人の了承が必要となります。

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”
(平成22年7月31日現在)
青森県交通対策協議会

交通事故概況 (7月)

	県内	六戸町	累計	死者のうち	
				シートベルト	累計
発生	433 (-75)	19 (+2)	3,208 (-124)	飲酒運転による死者	2 (+2)
死者	6 (-1)	0 (±0)	32 (+3)	高齢者の死者 (65歳以上の人)	23 (+7)
傷者	523 (-100)	6 (±0)	3,947 (-232)	自動車乗車中の死者 (着けなければならぬ人)	13 (+1)
				非着用死者 (着けていなかった人)	6 (+1)
				着けていれば助かったと思われる人	2 (-1)

※ () 内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

交通安全スローガン入賞作

手を上げる 可愛い笑顔に 待つ笑顔

入札結果公表

平成22年7月21日執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札金額(千円)
1	—	六戸町立七百児童館屋根改修工事	落札に至らず	
2	工第9号 (下水第22-補3号) (下水第22-単2号)	公共下水道川原新田地区その12工事・枝線その5工事	(株) 小林興業	10,200
3	工第17号 (下水第22-補4号) (下水第22-単3号)	公共下水道川原新田地区復旧工事	(株) 漆館組	6,500
4	建設第8号	館野団地造成給水工事	下田水道設備	1,920
5	建設第12号	交通安全施設設置工事	(有) 吉田造園企画	2,300
6	委第18号 (建設委第8号)	第1七百線道路測量設計委託業務	(株) アイテック	4,900
7	下水委第22-3号	下水道法事業認可変更設計業務	日本上下水道設計(株)青森出張所	950

災害用
伝言ダイヤル
局番なしの
171

災害用伝言ダイヤルは、大規模な災害が発生した場合に提供を開始します。

災害時は、全国から被災地への電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル171」は、被災住民の皆様の安否を伝える。声の伝言板です。もしものために、ぜひ覚えておいてください。

■問い合わせ先 NTT東日本 局番なしの「116番」へ

9月の行事・健康カレンダー&まちの笑顔

日	月	火	水	木	金	土
8/29 	30	31 	9/1 ・エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査(上十三保健所) ・LYNXフルートアンサンブル(文化ホール)	2 ・秋まつり2010前夜祭(青い森信用金庫前)	3 ・秋まつり2010(~5日) ・全国高校ラグビー大会青森県予選(総合運動公園~11日)	4 ・秋まつり2010流し踊り ・メイプルジュニアゴルフ(十和田国際CC)
5 	6 	7	8 	9 	10 ・全国高校ラグビー大会青森県予選(総合運動公園~11日) ・秋季県高校野球選手権大会十和田地区予選(メイプルスタジアム~13日)	11 ・上十三地区スポーツ少年団親善野球大会(町営野球場ほか~12日) ・メイプルジュニアゴルフ(十和田国際CC) ・メイプル童話会(図書館)
12 ・ひろみちお兄さんの親子ペア体操教室(文化ホール)	13	14 ・女性健康相談(上十三保健所) ・一般健康相談(老人福祉センター)	15 ・エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査(上十三保健所)	16	17 ・敬老会、4・12か月児健診(就業改善センター) ・上北地方中学校体育大会新人大会野球競技(メイプルスタジアム~18日)	18
19 ・第33回デリー大会上十三地区予選会家庭婦人バレーボール(総合体育館)	20 ・第7回町長杯ハンドボール大会(総合体育館)	21 ・女性健康相談(上十三保健所)	22 ・精神保健福祉相談(上十三保健所)	23 ・オージーBBQ(館野公園)	24 	25 ・メイプルジュニアゴルフ(十和田国際CC)
26 ・メイプル朝市(道の駅ろくのへ)	27 	28	29 	30 	10/1	2 

今月の写真は、町民運動会で撮影した写真です。

払い過ぎたあなた、最後に大きく笑おう！

借金の相談料 無料!!

任意整理 1社 2万5千円

①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。

②金利が25パーセント前後だった。

上記①②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に善は急げ！お電話ください。

アカシアの森法律事務所

弁護士 今井 正 十和田市西二番町8-4
TEL 0176-51-4317

田中冷暖房機器サービス

石油燃料機器整備士・ボイラー・ストーブ・エアコン
二級ボイラー技士・ポンプ・床暖房・その他

田中 富士雄

〒033-0071 六戸町犬落瀬字通目木106-168
(たての台団地内)

TEL/FAX 0176-55-3489
携帯 080-1841-0246

新成人の前途を祝して

8月15日、町文化ホールで平成22年度成人式が行われ、86名の新成人が参加しました。式では、吉田豊町長が「義務を果たして、権利を誇れ。自分の足元を支え、仲間と支え合い、社会のために役に立つんだという自負心を持つ六戸の若者たれ。」と、新成人を鼓舞しました。また、新成人を代表し、蛭名航平さん（七百中出身）は「社会人としての責任や義務をしっかりと果たしていけるように努力しなければならないと思っています。」と、新成人となった決意を述べました。

式典後、町就業改善センターで懇談会が行われ、恩師や旧友との再会を懐かしみ、新成人となったお互いを祝いました。



①



③

①②代表で町民憲章唱和する佐々木康平さん（六戸中出身）と新成人たち。③謝辞を終え、吉田町長と握手を交わす蛭名航平さん（七百中出身）。④再会した同級生と記念撮影。⑤吉田町長と談笑する新成人たち。



②



④



⑤

小松ヶ丘サマーフェスタ'10

8月8日、小松ヶ丘連合町内会（柳谷鉄弘会長）、小松ヶ丘中央公園で夏祭りを開き、集まったおよそ200名の住民が盆踊りや各種ゲーム、ビンゴ抽選会を楽しみました。



スイカの代わりにボール割り

今年で14回目を迎えるこの祭りも、だんだんと地域に定着してきました。柳谷会長は、「手作りのお祭りですが、ご家族、ご近所、友人同士で楽しいひと時を過ごしていただければ。」と語ってくれました。

● 編集後記 ●

▶ろくのへ探検隊交流キャンプで、夕食の準備をしている様子取材中、子どもたちの好き嫌いの多さにびっくり。中でも野菜が嫌いだという女の子は、にんじんをみじん切りにし、「野菜が大きいと嫌！」と、あせんとする私をよそにじゃがいもや玉ねぎも小さくしていました。▶心配になってその子の夕食の様子をのぞいてみると、お皿のカレーおいしそうに平らげ、その上おかわりまでしていました。▶その子の感想には次のように書いてありました。「私はカレーが嫌いだけど、自分たちでつくったカレーはおいしかったです。普段食べているカレーと違い、自分で作り、みんなと一緒に野外で食べるカレーは、そりゃうまいでしょう。好き嫌いせず何でも食べて、元気に成長して欲しいものです。」



ケンカしたり、仲良く遊んだり日々成長しながら過ごしている2人。これからも明るく元気に成長してね。

（パパ・ママより）

わが家のたから
 下田 桜麗ちゃん（5才）・漣翔くん（3才）
 父 安宣さん 母 知子さん

